

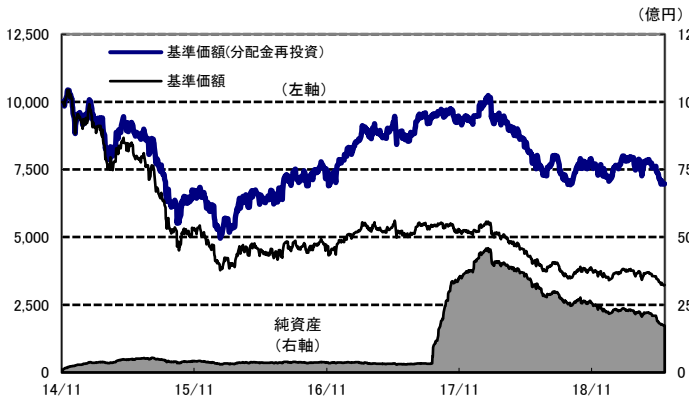


運用実績

2019年5月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 3,225 円

※分配金控除後

純資産総額 17.3 億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	-7.7%
3カ月	-12.0%
6カ月	-7.8%
1年	-9.7%
3年	8.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

-30.3%

設定来累計

4,090 円

設定来= 2014年11月12日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2014年11月12日
- 信託期間 2024年7月29日まで
- 決算日 原則、毎月27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

年月	金額
2019年5月	30 円
2019年5月	30 円
2019年3月	30 円
2019年2月	30 円
2019年1月	30 円

ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・エマージング・マーケット・ハイ・ディビデンド・ストック・プレミアム-BRLクラスの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2019年5月31日 現在

国・地域別配分		業種別配分		通貨別配分(為替取引※前)	
国・地域	純資産比	業種	純資産比	通貨	純資産比
中国	18.6%	金融	30.8%	米ドル	26.0%
台湾	14.4%	エネルギー	11.7%	香港ドル	18.7%
韓国	10.4%	情報技術	10.7%	台湾ドル	14.6%
南アフリカ	9.3%	生活必需品	6.9%	韓国ウォン	10.4%
ロシア	9.1%	素材	6.7%	南アフリカランド	9.3%
その他の国・地域	20.8%	その他の業種	15.8%	その他の通貨	21.0%
その他の資産	17.5%	その他の資産	17.5%	合計	100.0%
合計	100.0%	合計	100.0%	米ドル売りブラジルリアル 買い為替取引比率	100.4%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

※実質的な通貨配分にかかわらず、原則としてファンドの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドルを売り、ブラジルリアルを買う為替取引を行いません。

組入上位10銘柄

2019年5月31日 現在

銘柄	国・地域	業種	純資産比	予想配当利回り(課税前)
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUF CO LTD	台湾	情報技術	4.6%	4.2%
IND & COMM BANK OF CHINA LTD H	中国	金融	3.0%	5.4%
CHINA CONSTRUCTION BANK H	中国	金融	2.9%	6.0%
LUKOIL PJSC-SPON ADR	ロシア	エネルギー	2.8%	5.0%
SAMSUNG ELECT CO LTD N/VOTING SHS	韓国	情報技術	2.2%	4.4%
GAZPROM- ADR	ロシア	エネルギー	2.1%	6.3%
CHINA PETROL & CHEM CORP SINOPEC H	中国	エネルギー	2.0%	8.2%
CHINA OVERSEAS LAND&INVEST LTD	中国	不動産	1.9%	4.0%
BANK OF CHINA LTD H	中国	金融	1.8%	6.8%
ABSA GROUP LTD	南アフリカ	金融	1.6%	7.2%
合計			25.0%	

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・予想配当利回り(課税前)は、為替取引前の数値です。(ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成)

組入銘柄数 : 70 銘柄

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

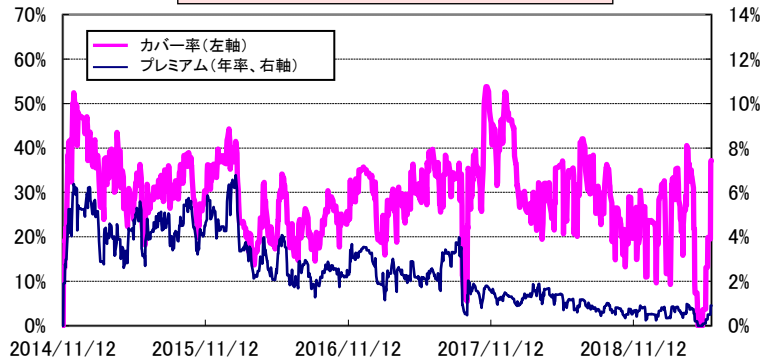


ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・エマージング・マーケット・ハイ・ディビデント・ストック・プレミアム-BRLクラスの
資産内容 2019年5月31日 現在

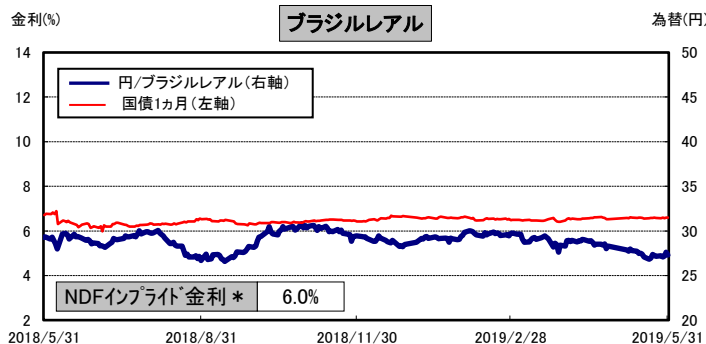
ポートフォリオ特性値	
組入比率	82.5%
カバー率	37.2%
平均行使価格	110.9%
平均行使期間	15.7日
配当利回り (年率、為替取引※前ベース)	4.5%
プレミアム(年率)	0.9%

・上記のポートフォリオ特性値(カバー率、平均行使価格等)は、ファンドの組入銘柄の各特性値を、その組入比率で加重平均したものです。
 ・カバー率:純資産に対するオプションのポジション
 ・平均行使価格:原資産価格(株価)に対する平均権利行使価格
 ・平均行使期間:権利行使日までの平均日数
 ・配当利回り:組入銘柄の配当予想を、加重平均して算出(ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成)
 ※原則としてファンドの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドルを売り、ブラジルリアルを買い為替取引を行ないます。
 ・プレミアム(年率):純資産に対する年率調整後のプレミアム収入

カバー率とプレミアム(年率)の推移



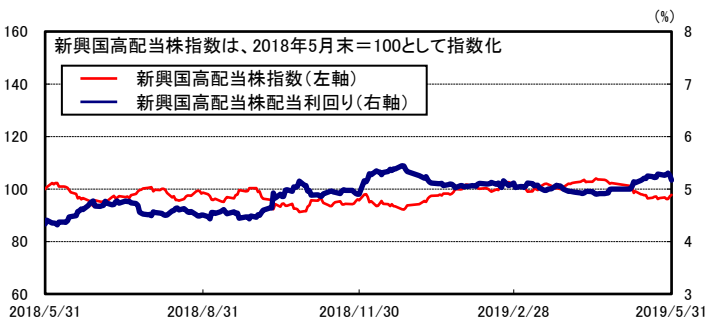
(ご参考)ブラジルリアルの為替レートおよび短期金利(日次) 2019年5月31日 現在



・出所:ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成
 ・左記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではございません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

*** NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。NDFについては3ページをご参照ください。**

(ご参考)新興国高配当株指数と配当利回り(日次) 2019年5月31日 現在



・出所:ブルームバーグ等のデータに基づき野村アセットマネジメント作成
 ・新興国高配当株:MSCIエマージング・マーケット・ハイディビデント・イールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)
 ・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではございません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。
 ・MSCIエマージング・マーケット・ハイディビデント・イールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



NDF(ノン・デリバブル・フォワード)取引について

為替予約取引とNDF取引

為替取引は、主に「為替予約取引」を用います。
しかし、中国元、ブラジルリアル、インドルピー、インドネシアルピアなど、一部の新興国通貨では内外の資金流出入を抑止する当局の規制などを背景とし、機動的に「為替予約取引」ができません。



そこで、**NDF取引**を活用します。

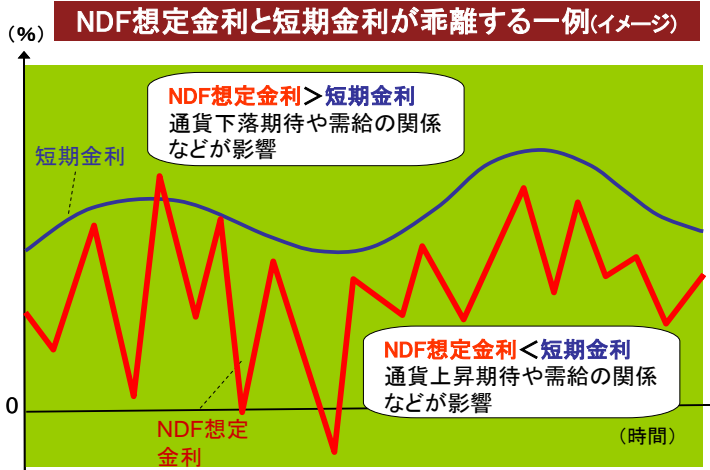
NDF(ノン・デリバブル・フォワード)取引とは

- ◆ 為替先渡取引の一種で、主に金融機関との相対で取引
- ◆ 当該通貨の受け渡しが発生せず、主に米ドルなど主要通貨で差金決済
- ◆ NDF取引を用いた為替取引では、通常の為替予約取引と比べ、為替市場、金利市場の影響により、NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)が、取引時点における当該通貨の短期金利水準から、大きく乖離する場合があります。



◎NDFの取引価格から想定される金利(NDFインプライド金利)は、通貨に対する需給や通貨の上昇期待が反映され、マイナスになる程低くなる場合もあります。その場合、為替取引によるプレミアムの減少やコストの発生により、ファンドのパフォーマンスに影響を与えることがあります。

乖離の背景は、各種規制で金融市場の自由度が高くないことから、割高や割安を是正する市場のメカニズムが十分に機能しないことなどが挙げられます。



上記の要因以外でも、米ドルの短期金利が上昇した場合は、為替取引によるプレミアムが減少したり、コストが生じる可能性があります。

(出所) 各種情報に基づき野村アセットマネジメント作成

(注) 上記は、NDF取引や為替市場に関する説明の一部であり、NDF取引および為替市場についてすべてを網羅したものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についての確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○ 新興国株式市場は、下落しました。トランプ米政権が対中制裁関税の実施を表明したことや、中国が報復措置を発動する意向を示したことにより、米中貿易摩擦激化への懸念が高まり、下落しました。また、米国による中国通信機器企業の製品に対する輸入制限導入や、中国がレアアース(希土類)の対米輸出制限を示唆したこと、米国がメキシコへ追加関税を課す方針を示したことなどから今後の景気減速に対する懸念が高まり、下落基調が継続しました。国・地域別では、中国は、米国との貿易摩擦激化が懸念され、幅広いセクターで売りが広がりました。韓国や台湾は、中国への輸出依存度が高いことなどが嫌気され下落しました。一方、ブラジルは、社会保障制度改革への期待が再び高まり、金融株を中心に上昇しました。

○ ブラジルリアル・円市場は、教育機関への予算凍結を巡りブラジル政府と議会の対立が意識されボルソナロ大統領の政権運営能力への疑念が高まったことや、世界的に景気減速懸念が高まったことなどがブラジルリアル安・円高要因となりました。一方、月末にかけて、年金改革や為替・資本市場に関する包括的な規制緩和などブラジル政府が進める抜本的経済改革の進展期待などがブラジルリアル高・円安要因となりましたが、月間ではブラジルリアル安・円高となりました。米ドル・円市場は、米中貿易摩擦の長期化などが懸念され投資家のリスク回避の動きが強まるなか、月間ではドル安・円高となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

- 新興国株式市場が下落したことや、主要通貨に対して円高が進行したことなどがマイナス要因となり、基準価額(分配金再投資)は下落しました。ファンドが投資対象とする外国投資信託の株式組入比率は、5月末現在で82.5%となりました。
- 株式投資にあたっては、配当利回りなどの定量評価による割安性をベースに、配当の安定性・成長性など個別企業のビジネスモデルの定性評価を考慮して銘柄選択を行ないました。そのうえで、地域、業種別配分などの観点から分散されたポートフォリオを構築しました。ポートフォリオ全体の5月末現在の予想平均配当利回りは4.5%となっています。(予想平均配当利回りはブルームバーグのデータなどを基に弊社が作成したものです。また税金などを考慮していません。)
- 『株式プレミアム戦略』に則り、コール・オプションの売却を行ない、プレミアム収入の確保を図りました。この結果、5月末現在で、ファンドが投資対象とする外国投資信託で保有するオプションのカバー率は37.2%、平均行使価格は110.9%、平均行使期間は15.7日、プレミアム(年率)は0.9%となりました。
- 米ドル売りブラジル・リアル買いの為替取引比率は、高位を維持しました。

今後の運用方針 (2019年6月6日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○ 新興国株式市場においては、米中貿易摩擦の長期化が懸念されていることなどから、先行き不透明な状況が継続しています。短期的には新興国における政治動向などが金融市場へ及ぼす影響などを注視しています。また、中・長期的には経済成長力や企業競争力の底上げを可能にするような経済改革が実行されるかなどに注目しています。個別銘柄においては、独自の成長要因を持っていることや、配当を含めた株主還元への姿勢が評価できること、投資指標に割安感が強いことなどに注目して、中・長期的な観点から個別企業の分析及び評価を行ないます。

○ 『株式プレミアム戦略』については、主要先進国の金融政策や金利市場動向、トランプ米政権の政策動向などが株式市場へ与える影響や、決算発表などが個別銘柄のボラティリティ(価格変動性)へ与える影響などを注視して、株価の急騰を警戒した慎重なオプションの売却を継続し、先行き不透明な状況であっても安定的なプレミアム収入の確保を図ります。

○ 為替取引については、ブラジル・リアルへの投資効果を追求することを目的として、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドルを売り、ブラジル・リアルを買う取引を行ないます。

*当ファンドが投資対象とする外国投資信託は証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



ファンドの特色

- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。
- 新興国の高配当利回り株式等(DR(預託証券)^{※1}、優先株を含みます。)を実質的な主要投資対象^{※2}とします。
加えて、保有する銘柄にかかるコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入^{※3}の獲得を目指す「株式プレミアム戦略」を実質的に活用します。

※1 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※2 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

※3 オプションを売った対価として受取る権利料のことを指します。

＜一般的なコール・オプションとは＞

・コール・オプションとは、ある特定の商品(株式など)を将来のある期日(満期日など)に、あらかじめ決められた特定の価格(＝権利行使価格)で買う権利を売買する取引のことです。

・取引開始日に、コール・オプションの買い手は、その対価として、コール・オプションの売り手にプレミアム(権利料)を支払います。

・買い手は満期日に権利を行使して、当該商品を権利行使価格で手に入れることができます。一方、売り手はこの権利行使に応じる必要があります。商品の受渡しによる決済のほか、現金による決済もあります。

・株価水準や株価変動率が上昇すること等が、コール・オプションの評価値の上昇要因となります。なお、コール・オプションの売却を行なう場合には、コール・オプションの評価値の上昇は、損失を被る要因となります。

※上記は、コール・オプションの全てを説明したものではありません。また、当てはまらない場合もあります。

- 円建ての外国投資信託「ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・エマージング・マーケット・ハイ・ディビデンド・ストック・プレミアム－BRLクラス」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」に投資します。

◆投資する外国投資信託においては、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドルを売り、ブラジルリアルを買う為替取引を行ないます。

- 通常の状況においては、「ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・エマージング・マーケット・ハイ・ディビデンド・ストック・プレミアム－BRLクラス」への投資を中心とします[※]が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状況においては、「ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・エマージング・マーケット・ハイ・ディビデンド・ストック・プレミアム－BRLクラス」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・エマージング・マーケット・ハイ・ディビデンド・ストック・プレミアム－BRLクラス」の主な投資方針について■

◆新興国の高配当利回り株式等(DR(預託証券)、優先株を含みます。)を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。

◆新興国の高配当利回り株式等への投資に加えて、「株式プレミアム戦略」を活用し、さらなる収益の獲得を目指します。「株式プレミアム戦略」とは、保有する銘柄にかかるコール・オプションを売却し、オプションのプレミアム収入の獲得を目指す戦略をいいます。

・各コール・オプションの売却等は、市場環境等を考慮し、それぞれ異なるタイミングで行ないます。

・保有銘柄の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することを基本とします。この場合、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却します。

・同一の銘柄に対し条件の異なる複数のコール・オプションを売却する場合があります。

・各コール・オプションの満期時において、再度コール・オプションを売却する場合があります。この場合、コール・オプション条件は異なる可能性があります。

・ファンドでは、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。

※株式等の価格の上昇/下落にかかわらずオプションのプレミアム収入を獲得することができます。一方で、株式等の価格が権利行使価格を超えて値上がりした局面では、株式等の価格の上昇による収益の一部を享受できない場合があります。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

- 分配の方針

原則、毎月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。))ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資し、加えてオプション取引を活用しますので、当該株式等の価格下落や、当該株式等の発行会社の倒産や財務状況の悪化およびオプション価値の変動等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2024年7月29日まで(2014年11月12日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の決算時(原則、毎月27日。休業日の場合は翌営業日)に、分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行
・ロンドン証券取引所 ・ロンドンの銀行
・香港取引決済所 ・ルクセンブルクの銀行
・サンパウロ証券取引所 ・サンパウロの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.78%(税抜3.5%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.1664%(税抜年1.08%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率(注) 年1.6664%程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

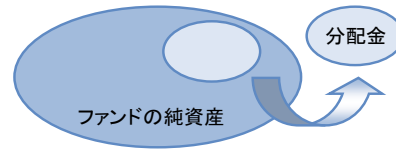
◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

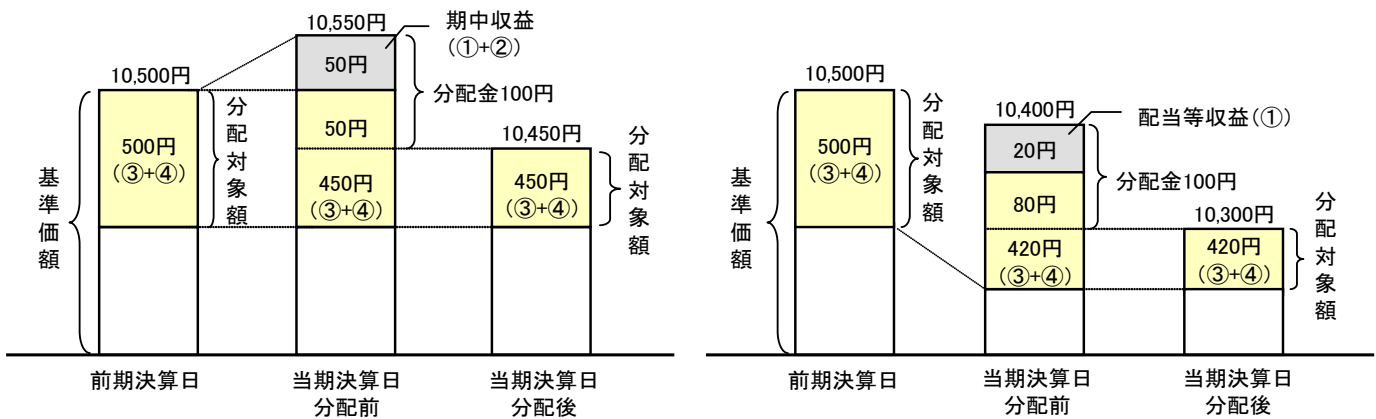
・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額は、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

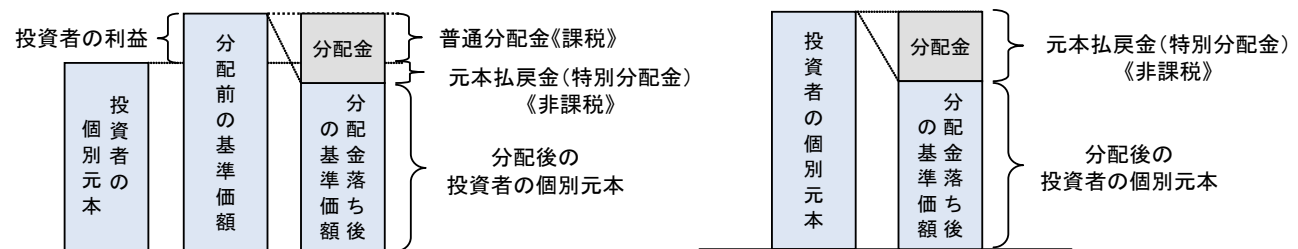
前期決算から基準価額が上昇した場合

前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金…分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金…分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)(特別分配金)となります。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。
(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目録見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルリアル毎月分配型

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。